

第 29 回原状回復対策協議会 (5 月 17 日開催) の協議結果について

1. 平成 19 年度事業の実施状況等について

平成 19 年度の撤去量は自主撤去分も含め 45,075 t となり、目標である 42,000 t に対し進捗率は 107.3% となりました。

県境部より揚水している汚染地下水は 6,117 t 搬出しました。汚染度の低い地下水は、場内の水処理施設で処理し、水質を確認後に場外へ放流しています。放流量は 12,938 m³ となっております。

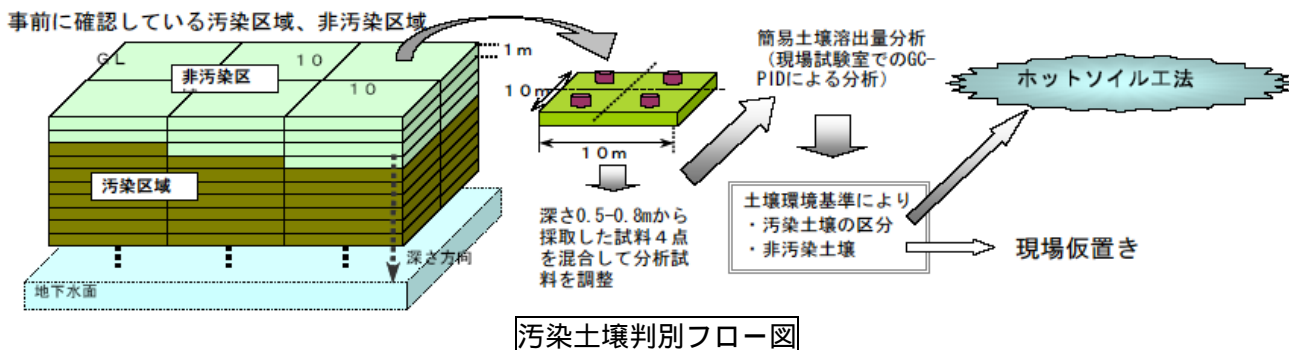
2. 汚染土壌対策の進捗状況について

N 地区土壌汚染除去業務及び土壌汚染除去対策調査・設計業務は、3 月 25 日に請負契約を締結しました。

受託者 ライト工業株式会社・東興建設株式会社特定共同企業体

落札額 1,289,850,000 円 (税込)

本年度は主に、地下水面より上の土砂を下図により汚染土と非汚染土に区別して掘削・除去し、汚染土はホットソイル工法により場内で浄化処理を行います。掘削跡地については、非汚染土又は浄化した土砂により埋め戻すこととしております。



- 1 ホットソイル工法：揮発性有機化合物 (VOC) によって汚染された土壌に、ホットソイル (生石灰等) を添加・混合し、化学反応によって発生する熱によって VOC を揮発・分離させて汚染土壌を浄化する工法。

第 30 回原状回復対策協議会を開催します。

どなた様もご自由に傍聴できますので、皆様のご来場をお待ちしております。

日時 平成 20 年 7 月 12 日 (土) 14:15~

場所 二戸地方振興局 1 階 大会議室 (二戸市石切所字荷渡 6 - 3)

廃棄物の撤去状況について (平成 19 年 5 月末現在)

表: 20 年度の月別撤去量 (代執行)

	撤去量 (トン)	進捗率 (%)
20 年 4 月	136	0%
20 年 5 月	3,755	9%
合計	3,891	

平成 20 年度撤去目標量 45,000 トン

これまでの撤去実績 (H20.5 末)



岩手県側の推定総量 256,800 トンのうち、52% (累積撤去量 133,480 t) を撤去しました。